

パブリック・コメントの実施結果について

「墨田区公園マスタープラン」(案)について、広く御意見を募集したところ、貴重な御意見・御提案をお寄せいただきました。

御意見等をいただいた方に厚く御礼を申し上げますとともに、今回いただいた御意見等の概要及びこれに対する区の考え方を公表します。

1 パブリック・コメントの実施概要及び結果

(1) 公表資料

「墨田区公園マスタープラン」(案)

(2) 意見募集期間

令和6年2月21日(水)から令和6年3月21日(木)まで

(3) 意見募集の周知及び公表方法

ア 実施の周知

- ・区のお知らせ(2月21日号)
- ・区ホームページ 令和6年2月21日から令和6年3月21日まで

イ 公表資料の閲覧方法

- ・区ホームページ
- ・区民情報コーナー
- ・都市整備部都市整備課窓口

(4) 意見提出方法

郵送、ファックス、電子メール又は持参

(5) 意見提出先

都市整備部都市整備課

(6) 意見募集の結果

意見者数：5名、意見数：10件

2 提出された意見等の概要と区の考え方

意見者	意見	意見等の概要	区の考え方
1	1	<p>墨田区は公園数・面積が多い方ではないが、量よりも質が求められると思っている。</p> <p>陽も当たらない、遊具もないような、活用されていない公園は危険な雰囲気すら感じられるので、このような公園は、再整備や違うもの(備蓄庫など)としての活用を検討してほしい。</p>	<p>公園は、生物多様性の保全や延焼の防止、遊びの場、コミュニティ活動の場など、さまざまな効果をもたらすオープンスペースを主とした貴重な公共施設です。</p> <p>そこで、多様なニーズに対応するため、今ある公園を最大限に活用して、公園施設をバランスよく配置することや、公園利用者等の意見を確認することなどにより、誰もが気軽に利活用できる公園づくりを進め、質の向上を図っていきます。</p>

			御指摘の備蓄庫については、すでに設置場所の一つとして公園が活用されています。
	2	<p>旧中川水辺公園沿いの平井橋倉庫に艇庫があるが、この施設をもっと活用できないか。</p> <p>例えば、旧中川ではボート以外にもSUP（サップ）をしている人が増えてきていることから、「道の駅」ならぬ「水の駅」のようなものにする、ロードバイク利用者も多いので、ロードバイク等の休憩所にする、区内の河川を繋ぐ一大ランニングコースを想定したランニング施設にすることなど、活用方法がいろいろ考えられる。</p>	<p>河川沿いの公園については、第4章2取組の「取組2-1：水辺公園を中心とした水と緑のネットワークの拡充（P54）」により、河川空間の一体性や連続性を活かして、観光や散歩、ジョギングなどに活かせるような公園整備を進めていきます。</p> <p>なお、平井橋倉庫の艇庫については、現在、ボート事業としての活用を検討しており、いただいた意見も参考にしながら、引き続き、検討を進めます。</p>
	3	<p>区民の健康維持、また、区外から訪れる人の増加を目指せるような、魅力的な公園や施設の活用方法を引き続き検討してほしい。</p>	<p>第4章2取組で掲げた「取組1-3：利用者の健康の維持増進に役立つ公園づくり（P50）」、「取組3-2：まちを訪れる人が増え、さまざまな交流が生まれる公園づくり（P57）」により、魅力的な公園づくりを進めるとともに、施設を活用していきます。</p>
2	4	<p>各章で同じ様なことを記載している部分があるように感じるので、もっと、各章にポイントを絞って記載した方が良いのではないか。</p>	<p>区の考え方を分かりやすく伝えるため、まず、公園に関する現状と課題を整理し、区が目指す公園の理想像を示した上で、その実現に向けた施策と取組内容を記載しました。</p> <p>章ごとの関係性・つながりを伝えるために類似した表現を使用している箇所があります。</p> <p>なお、本プランのポイントをまとめた概要版を作成します。</p>
	5	<p>総ページ数が多い様に感じるので、前記内容を改善すると総ページ数を減らせるのではないか。</p>	<p>本プラン本編のページ数は、わかりやすくなるように記載内容を精査した結果、平成22年中間改定時のプラン本編118ページよりも少ない78ページとなりました。</p> <p>なお、前記のとおり、概要版を作成します。</p>
	6	<p>「第4章4目標設定」で数値を挙げているが、なぜこの数値を設定したのか等の簡単な記載があった方が良いのではないか。</p>	<p>「第4章4目標設定（P69）」において、目標値の補足説明を追記しました。</p>

	7	<p>参考資料の「2 検討経過」にある「墨田区公園マスタープラン改定検討委員会」、「墨田区公園マスタープラン改定に係る庁内検討部会」、「公園の在り方調査・災害対策特別委員会」の今後の活動はどうなるのか。</p> <p>また、そのあたりについての記載もあった方が良いのではないか。</p>	<p>墨田区公園マスタープラン改定検討委員会については、設置目的である今回の改定の終了をもって廃止します。</p> <p>なお、「第5章3 進行管理（P77）」に記載したとおり、計画期間の中間及び最終年度には、墨田区公園マスタープランの進行状況について、検討委員会形式や審議会形式などにより確認・評価し、改善を図っていきます。</p> <p>墨田区公園マスタープラン改定に係る庁内検討部会については、「第5章3 進行管理（P77）」に記載したとおり、「公園マスタープラン推進会議」に移行し、この会議体により、毎年度の進行状況を確認していきます。</p> <p>なお、公園の在り方調査・災害対策特別委員会については、墨田区議会により判断されます。</p>
3	8	<p>本プランに異議はないが、今後、本プランに基づき具体的に進めていく際は、生物多様性の保全・復元、カーボンニュートラルへの貢献、専門的な知識を持つ人材の育成等に配慮してほしい。</p>	<p>第3章及び第4章に、自然環境に関連する「施策4（P40）」及び「取組4-1～4-3（P59～62）」を掲げており、生物多様性の保全、カーボンニュートラル、職員をはじめとした人材育成等を進めていきます。</p> <p>いただいた御意見につきましては、本プランに基づいて公園行政を進めていく際の参考にさせていただきます。</p>
4	9	<p>近くに公園がないので、緑地やベンチのある休憩スペースがあれば、コミュニティづくりにつながると思う。</p> <p>また、近隣にマンション開発計画があり、この計画と調整して緑地やベンチを増やすことで、マンション入居者にもプラスになると思う。</p>	<p>第4章2 取組で、「取組1-5：公園や公園的空間の拡充（P51～53）」を掲げており、誰もが公園を身近に感じられるよう、機会を捉えて、新たな公園の整備や既存公園の拡張のほか、民間のオープンスペースを増やすための働きかけも進めていきます。</p>
5	10	<p>墨田区南部で、地域の小中学生が気軽にに行ける場所に色々なスポーツの出来る場所をもっと作ってほしい。</p> <p>（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボール使用可能な場所として、豎川親水公園を有効活用すること ・大横川親水公園テニスコート近辺をスポーツ公園にすること など 	<p>第4章2 取組で、「取組1-1：特長のある遊具・広場、自然を感じられる場など、特色のある公園づくり（P46～48）」を掲げており、スポーツのできる場所として、ボール遊び広場の整備や今まで区になかった施設の設置検討を進めていきます。</p> <p>あわせて、第5章2 より身近な公園へ、で掲げた「利活用ルールの検討</p>

			(P76)」により、ボール遊び等の施設の設置・運営に必要なルールの弾力化について、独自の利活用ルールの検討を進めていきます。
--	--	--	--